

2021年6月30日

会 員 各位  
関係者 各位

食農資源経済学会  
会長 磯田 宏

## 2021年度 食農資源経済学会 第15回大会（大分大会）のご案内

時下、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さて、2021年度食農資源経済学会第15回大会（大分大会）ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年同様、下記の通りオンライン・ミーティングにて開催いたします。  
多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

### 【1】日 程

8月28日〔土〕	◇理事会	10:00～12:00
	◇報告討論会	13:00～16:50
8月29日〔日〕	◇研究報告会	9:00～16:00（予定）

### 【2】実施・参加方法

#### ○報告討論会：YouTube Live を通じた配信

- ・参加者には、YouTube を通じて報告討論会をリアルタイムでご視聴いただけます。
- ・会員は Google フォームを通じて報告者に対して質問を行うことができますが、非会員の方は質問を行うことができません。
- ・参加申込者に対して、視聴用 YouTube Live のリンク、質問用 Google フォームのリンクおよび大会資料集ダウンロードサイトのリンクなどを、メールで事前に送信いたします。

#### ○研究報告会：Zoom を利用したオンライン・ミーティング

- ・参加者には、Zoom で研究報告をご視聴いただけます。
- ・報告者に対して質問を行うことも可能です。
- ・参加申込者に対して、参加用 Zoom のリンク（ID やパスワード）、Zoom の操作マニュアルおよび大会資料集ダウンロードサイトのリンクなどを、メールで事前に送信いたします。

※詳細は随時、参加申込時にご登録いただいたメールアドレスを通してご連絡いたします。

### 【3】報告討論会

#### ○共通テーマ

『地域農業組織の広域連携の展開と有効性～集落営農組織の経営支援のあり方～』

13:00～13:05	学会長挨拶	磯田 宏	(九州大学)
13:05～13:10	国際経営学部学部長挨拶	阿部博光	(別府大学)
13:10～13:30	座長解題	森 宗一	(別府大学)

#### ○報告討論会のねらい

農山村の過疎化や高齢化が大きな問題となり、農業生産の維持も難しい地域も出てきている。そのような中で、小規模零細の家族経営農業から集落営農化が進み、JAの広域合併なども相まって地域を支える農業組織が誕生した。しかし、そのような地域農業組織においても経営の維持が困難な組織も出てきている。そこで、集落営農法人や農協、地域運営組織などの連携による地域農業の維持・発展にかかる状況を明らかにし、今後の展開と課題を検討する。

#### ○報告討論会各報告時間

13:30～14:00	第1報告「集落営農及び地域農業組織研究における総論」	山本公平	(大阪経済大学)
14:00～14:30	第2報告「大分県北部における集落営農組織の広域連携」	畑中一広	(大分県 北部振興局生産流通部 部長)
14:30～15:00	第3報告「農業・林業・生産者の連携：中山間地域の担い手への農業・林業の両面からの支援」	河野智久	(大分県 農林水産部 森との共生推進室 室長)
15:00～15:20	休憩		
15:20～15:50	コメント(2人・各15分)		
	第1コメンテーター：	大坪史人	(別府大学)
	第2コメンテーター：	兒玉 容	(農事組合法人奥嶽組合長)
15:50～16:50	討論		

### 【4】選挙(常務理事・会計監事)および総会

選挙および総会は、オンラインの大会とは別に、郵送書面にて開催いたします。

- ・常務理事および会計監事の選挙については、大会前に投票用紙等を郵送いたしますので、ご投票願います。
- ・総会資料は大会終了後、できるだけ速やかに郵送いたしますので、同封ハガキにて承認の可否や質問を回答願います。

## 【5】大会参加の申込み

大会（報告討論会・研究報告会）参加希望者は、8月13日 [金]までに、下記 URL の Google フォームより、参加申し込みを行ってください。

大会参加申込み URL 【<https://forms.gle/heco7Nc4itv1FP3u7>】

学会 HP のトップページにある「トピックス」にも大会情報を掲載しており、そこからでも上記の大会参加申込み URL にアクセスできますので、ご利用ください。

参加申し込み後、登録いただいたメールアドレスに、受付をお知らせするメールが届きます。必ず確認し、届かない場合は学会事務局までご連絡ください。

また、Google フォームにアクセスできない方は、件名を「大会参加申込み・氏名」として、下記アドレスまでメールをご送信ください。その際、報告討論会と研究報告会の片方に参加するか、両方に参加するかについてもお知らせください（事務処理の都合上、可能な限り Google フォームによる参加申し込みにご協力ください）。

Google フォームが使用できない場合の参加申込み先：

食農資源経済学会事務局

E-Mail : shokunoshigen2021@gmail.com

## 【6】研究報告の申込み⇒締切期限延長

報告希望者は、7月30日 [金] 8月5日 [木]まで必着にて、報告要旨1ページ分（「研究報告要旨作成要領」参照）のデータファイル（Microsoft Word）を電子メールに添付し、メールの件名を「研究報告申込み・氏名」として下記の学会事務局宛に送信してください。

なお、研究報告会での発表を希望される未入会の方は、申込締切までに、入会申請手続きと年会費（2021年8月1日～2022年7月31日分）の支払いを行ってください。

報告時間は（質疑を除いて）15～20分の予定です。報告順、時間等については追って学会 HPに掲載いたします。

研究報告要旨送付先：食農資源経済学会事務局 高橋昂也

E-Mail : jimmu@shokunoshigen.jp

## 【7】費用等

参加費は無料です。

## 【大会についてのお問合せ先】

第15回大会（大分大会）についてのお問合せは、以下にお願いいたします。

大会実行委員長：南 喜玄（別府大学）

実行委員会事務局：森 宗一・大坪史人（別府大学）

Tel. 0977-86-6737（森）、0977-86-6728（大坪）

souichi@nm.beppu-u.ac.jp（森）、fotsubo@nm.beppu-u.ac.jp（大坪）

〒874-8501 大分県別府市北石垣 82 別府大学 国際経営学部

以上

## 研究報告要旨作成要領

### 1. 書式

- 1) A4判横書き。横 35 文字×縦 32 行以内（800 字程度）とする。
- 2) 見本にあるように上下、左右にそれぞれ必要な余白を取る。

### 2. 構成

#### 1) 1 枚目の用紙

- 第 1 行 題目<行の中央に置く＝センタリング>  
 第 2 行 空白<但し、副題がある場合はハイフンで閉じる－副題－>  
 第 3 行 氏名（所属）<行の中央に置く＝センタリング>  
 第 4 行 空白  
 第 5 行 本文



第 32 行

- 2) 題目が 2 行以上にわたる場合や副題がつく場合は、第 2 行以下を繰り下げる。  
 その場合、印字範囲の枠をはみ出さないよう本文の行を削る。

### 3. 設定

用紙のサイズ	A4	上端マージン	30 ミリ
紙の置き方	縦書き	下段マージン	30 ミリ
1 行文字数	35 文字	左端マージン	30 ミリ
1 ページ行数	32 行	右端マージン	30 ミリ
文字方向	横書き	ページ番号	付けない
フォント	MS 明朝 (題目は MS ゴシック)	フォントサイズ	12 ポイント

見本：用紙は A4 判（外枠を A4 判用紙と見立て下さい。）

